

2019年度 第2回 大分大学医学部附属病院 介入臨床研究審査委員会  
会議の記録の概要

開催日時	2019年5月14日(火) 16:39～16:50
開催場所	大分大学医学部附属病院 病院第一会議室
出席委員名	白尾委員長、上村副委員長、安東委員、糸永委員、冨永委員、石崎委員、今井委員、大嶋委員、進委員、廣田委員、河原委員、二宮委員、海老名委員

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

■□■ 安全性情報報告 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
B16-036	JCOG1413	安全性情報に基づき、自主臨床研究を継続することの妥当性について審議した。	承認
B18-001	JCOG1708	安全性情報に基づき、自主臨床研究を継続することの妥当性について審議した。	承認

■□■ 実施計画変更申請 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
B15-006	アルツハイマー病発症リスクの発掘	研究計画書、説明文書、同意文書の変更について、自主臨床研究を継続することの妥当性について審議した。	承認
B18-003	肥満症に対する効果的な治療戦略と健康障害の改善に資する減量数値目標を見出すための介入研究	研究計画書、説明文書、同意文書の変更について、自主臨床研究を継続することの妥当性について審議した。	承認

■□■ 継続審査 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
B13-010	泌尿器科腹腔鏡手術におけるNOSE (Natural Orifice Specimen Extraction) の有用性と安全性に関する研究	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B13-023	腹腔鏡(補助)下痔瘻十二指腸切除術	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B14-003	Escape Study	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B15-006	アルツハイマー病発症リスクの発掘	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認

B15-010	JCOG1401 臨床病期 I 期胃癌に対する腹腔鏡下胃全摘術および腹腔鏡下噴門側胃切除術の安全性に関する非ランダム化検証的試験	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B17-002	調節性胃ノシンドの除去術	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B18-001	JCOG1708	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を継続して行うことの妥当性について審議した。	承認